

# Youth Center News

発行：(公財)広島市文化財団  
広島市青少年センター  
広島市中区基町5番61号  
<http://www.y-center.jp/>



10月号

広島市青少年センターだより

令和元年9月15日発行

## 講座・イベント情報

9月/10月の休館日 毎週火曜日(9/3,10,17,24,10/1,8,15,22,29) 祝日の翌日(9/18,25,10/16,23)

### 西日本豪雨災害チャリティお笑いライブ ちゃりんてい劇場

■日時：9/22(日)①11:00~②12:00~  
③13:00~④14:00~  
⑤15:00~⑥16:00~

■対象：どなたでも

■出演者：中岡将司、あんぼんたん、ブーゲンビリア、  
アンバーアクアマリン、カッコワラ

■参加費：無料(募金箱を設置させていただきます。)

### 企画スタッフ募集

## サンタプロジェクト 2019

12月23日にサンタコースなどに扮して子どものいる家庭に行き、保護者が用意したプレゼントを渡すプロジェクトです。

■日時：①企画&準備

10月18日(金)~12月13日(金)  
19:00~21:00

②本番

12月23日(月)17:00~21:00

■対象：15~35歳までの青少年(中学生を除く)で企画準備と運営に参加できる人

■定員：20名(先着順)

## ハロウインの アイシングクッキーづくり

■日時：10/27(日)14:00~16:00

■内容：クッキーを可愛くデコレーション

■対象：小学4年生~6年生、16名

■参加費：700円

■持参物：エプロン、ハンドタオル、  
持ち帰り容器、筆記用具

## もぐらカフェ&なごみのラジオ

■日時：①9/21(土)14:00~16:00  
(ラジオ放送は15:00~16:00)

②10/5(土)13:00~16:00

■内容：フリースタイルセルフカフェ

■今月のワークショップは

①読書会「お散歩」ワンドリンク 100円  
スタンプで秋の風景を作ろう

## 文化なくして平和なし PsFESTA2019

平和を感じる・伝える・つなげる

■日時：11/2(土)13:00~16:00

■会場：アリスガーデン(広島市西新天地公共広場)

■入場料：無料

### = 講座・イベント申し込み方法 =

電話、FAX、E-mail で氏名、年齢、電話番号を添えて青少年センターにお申し込みください。参加費は、申し込み後5日以内に持参してください。

TEL/082-228-0447 FAX/082-228-7074

E-mail/y-center@cf.city.hiroshima.jp

※申し込みの際にお知らせいただいた氏名、年齢、連絡先等の個人情報は、当人の許可なく事業以外の目的では使用しません。

※詳細はHPにて随時更新します。

E-mail アドレス



## センター★ワカモノの顔 vol.6 「第六回中国ブロック劇王」

このコーナーでは毎月、青少年センターでキラリと光るワカモノを紹介します。

山田めい さん

劇王とは、日本劇作家協会東海支部が、劇作家のための登竜門の場として始めました、審査員による審査と観客投票によって一等賞を決めるといふ、コンペ形式の演劇イベントです。2013年、全国各地の代表が愛知県長久手市に集結し、真の覇者を決める闘い、「劇王 X・天下統一大会」が開催されました。その劇王のともし火は全国に波及し、各地で独自のイベントとして行われるようになり、この中国地方でも、「中国ブロック劇王決定戦」として行われるようになって今回が第七回目ということになりました。

昨年行われた第六回大会の劇王は「変劇団」の山田めいさん。

審査員の講評のあと、投票の集計結果が読み上げられたときの山田さんの号泣される姿に、演劇に対する並々ならぬ想いを感じました。その想いの一端を聞いてみました。

☆劇作家を始めたきっかけは？

始めた時期はいつごろですか？

—2013年に自身の劇団「変劇団」が、地域演劇をつなぐ企画「C.T.T.Selection※1」に選出され、松山の劇場で公演を行うことになりました。上演に合わせて、「てる・てる」という短編戯曲を書いたのがきっかけです。結果、3度の試演を重ね、たくさんの方の意見を聞きながら創作することのできた作品となりました。

※1. 演劇やダンスなど舞台芸術の人材育成を目指して舞台作品の試演会を開催しています。京都で1995年に設立、広島事務局での試演会も随時開催しています。

☆劇作家をしていて一番面白い、やりがいがあると思うポイントは？

—1人で書いている時間は孤独です。けれど、脚本が自分の手を離れ、俳優の手に渡り、上演され、お客さんからの反応をいただいた時に初めて少しだけ孤独から解放されます。演劇には、人と人が話をするキッカケをつくり、社会と人をつなぐ力があります。劇作家は演劇をつくっていく中の役割の一つで、そこにやりがいがあるのではないかと私は思います。

☆劇王をめざしたきっかけは？(エントリーしたきっかけ)

何が魅力でしたか？

劇団員の勧めでエントリーしたのがきっかけです。青少年センターのホールで自分の作品を上演できることや、審査員の方々からの劇評がいただけること、様々なお客さんと出会えることなどが魅力です。実際に参加すると、中国地方で活動する他の作家さん達と交流し、つながりを持つことも大きな魅力の一つでした。

☆追われる側になって感じるこれまでの違いのようなものはありますか？あれば、それはどんなことですか？

昨年の劇王の後、本当に色々な人の支えがあって、今の自分ができていると感じました。これまでもちろんそうは思っていたのですが、この人たちに裏切らない作品をつくりたいと気持ちを新たに1年でした。

アツい想いがぶつかり合う現場をぜひご覧ください！

## 第七回中国ブロック劇王決定戦

■日時：10月14日(月祝) ■場所：青少年センターホール

予選 A10:30

■入場料：1,500円

予選 B14:15

(当日 2,000円)

決勝戦 18:00

高校生以下 500円

※チケット窓口販売は青少年センターまで



昨年の劇王の様子

